

2011年3月21日

この度は、2011年3月11日におきた地震およびその後の状況について、大変ご心配をおかけしております。また私どもへのお気遣い、被災地そして日本への励ましのお言葉、誠にありがとうございます。

先に新入生・在校生に向けに学期開始日の変更のお知らせをお願いしましたが、この度大変お世話をおかけしている送り出し機関の皆様へ、東京ギャラクシー日本語学校の地震への対応をご理解頂けますよう、改めて経過報告および地震後の東京の状況に関してご説明させていただきます。

3月11日（金）午後14時45分ごろ地震発生

- ・午前中は卒業式を行い、午後は平常の授業を行っていた。
- ・ちょうど2時限目と3時限目の休み時間で、学生の4分の1が隣のコンビニエンスストアへ行っていたりして校舎外にいた。揺れが強く長かったため、震源地は遠いので安心するように校内放送をおこなった。外にいる学生は職員が誘導し、校舎内の学生は教室に留まらせた。当校の校舎は東京都から学校用途として認可された建物なので、外に出るよりは安全性は高い。揺れがおさまったところで全員を教室に戻した。
- ・理事、校長が各教室を見回り学生の無事を確認する。
- ・交通機関が止まったため、非常食としてパンと飲み物を人数分確保し配る。
- ・安全確認が取れるまで電車が運行されないことが発表され、明るいうちに歩いて帰れる学生には各自経路を確認して帰宅させる。
- ・徒歩で帰宅できない学生のうち、希望者には寮の空き部屋も開放した。友達や親戚の家に行く者もいたが、30人ほどの学生が交通機関の復旧まで学校に残った。
- ・揺れの大きさは場所や階数により多少異なったが、本棚の本や飾り物などが若干落ちた程度で、怪我人や校舎自体の損傷はなかった。

3月12日（土）、13日（日）

- ・翌朝8時すぎにはほとんどの交通が運行を再開し、学校に留まった学生、教師は帰宅した。
- ・その後はfacebookなどで情報を発信し、必要以上に不安をあおられないように努める。
- ・空港から連絡してきた学生には空港の入管で再入国手続きをとるようアドバイスした。
- ・週末だったこともあり、あわてて再入国許可を取らずに通常出国で帰国した学生もいたが、東京入管ではこれに対して何らかの措置をとるようだ。

（入管からの詳細発表は24日以降の予定。このような学生から相談があった場合にはご連絡ください。）

3月14日（月）授業

- ・卒業式後で午前のクラスは人数が減り特別編成となる。交通機関は運休路線もあったが、午後は3分の2ほどの学生が出席した。学校に来ることで安心する学生も多い。
- ・学生たちは日本語での情報を理解しきれずに状況をよく知りたがっているため、授業時間を割り通訳も交えて、その時点までの説明をした。

3月15日（火）、16日（水）学生は自宅学習待機

- ・計画停電による交通機関の運休も予測されたため、二日間は自宅学習とした。家にいても不安なので学校に行きたいという学生のためには教師が待機する自習室を設けた。

3月17日（木）、18日（金）授業再開

- ・月曜日以降の状況変化について説明した。（特に放射線の人体への影響について、現時点で東京では全く問題がないことを説明）
- ・クラスも少人数になり、この機会にたくさん話す練習ができたという学生もいた。

今後の予定について

3月19日（土）～4月19日（火）春休み

4月18日（月）入学式

4月20日（水）授業開始

★春休み中、学校は月曜～金曜の9時から18時まで開いています。電話（24時間対応携帯電話含め）、メール、Facebookなどで常時学生への対応を行っています。

★休み中も上記時間に自習室を設けます。友達と会うため集まれる場としても利用できます。

★原子力発電所事故の情報も刻々と変化改善していくので、様子を見てください。

★前の予定通り早く入国する学生にも、遅れて入国する学生にも相談に応じますので、お問ご連絡ください。また再入国許可を取らずに帰国した学生についてもご一報ください。

次に現在の皆様の現時点での心配事に対し正しく情報をお伝えしたく、当学園理事の堀みどり（第一種放射線取扱主任者有資格）より説明を加えさせていただきます。大きく分けて4点です。

1. 地震について（再発と余震の心配は？）
2. 津波について（東京は大丈夫？）
3. 原子力発電所について（何が起きている？）
4. 放射線の影響（危なくはない？）

今後の経過も当校学生向けフェイスブック（facebook.com/Tokyo.Galaxy.Japanese.Language.School）に掲載してまいります。閲覧は可能ですのでご参照ください。

日本中が総力をあげて復旧に動いています。当校でも全力をあげて在校生、新入生のケアを進めてまいりますので、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校法人ギャラクシー学園理事長
東京ギャラクシー日本語学校校長
永井 早希子

Tokyo Galaxy Japanese Language School